

伊敷台小学校支援ボランティアだより

H29.7.18

～つよい体に やさしい心 よく考え がんばりぬく～

いちょうの読み聞かせ 始まる

本年度も4月12日に「いちょう」の読み聞かせが始まりました。校時表が変わったので、4月はこの日が一日だけになりましたが、すべての学級にいちょうの皆さんが入って、読み聞かせを行いました。子どもたちは、お母さん方の読み聞かせを静かに聞いていました。

本年度の活動は、年間17～25回の読み聞かせを行う予定です。1年生は入門期ということで、回数をいちばん多く計画しています。今年も素敵な絵本との出会いを楽しみにしてほしいと願っています。

読み聞かせの後は、校区公民館で発足式を行いました。年間計画のほか、絵本の読み聞かせの仕方やわらべ歌についての研修もしました。この他にも、隔月のミーティングのときには、指遊びやわらべ歌の研修や絵本の紹介などを行っています。今年も新しい方が入会されましたが、年間を通して新会員を募集中です。初めての方も大歓迎です。いちょうの皆さんといっしょに読み聞かせをしてみませんか。



新1年生の下校練習

4月7日と8日の2日間、新1年生の下校練習を行いました。二日とも雨の中での下校になりましたが、延べ60名ほどの保護者の皆さんが協力してくださいました。おかげで子どもたちは安全に下校することができました。地域部の方々が中心になって、学校と連携して実施できたことがよかったです。ありがとうございました。



4年生の水泳指導



4年生の水泳学習ではボランティアの方にご協力いただきました。水泳の時間は10時間ほどありますが、その半分ほどの時間に来てくださり、水に慣れていない子どもたちに、泳ぎ方を教えていただきました。7月12日の水泳学習最終日には、25メートル泳ぎ切ることのできた子どももたくさんいました。きっと自分に自信がもてたことでしょう。本当にご協力ありがとうございました。

5年生の裁縫の学習

5年生では、家庭科の裁縫の学習で、ボランティアの方にご協力いただきました。針と糸で縫うのは初めての子もたくさん多く、担任の先生も一人では個別に指導することができにくいのですが、ボランティアの方のおかげで子どもたちもスムーズに縫うことができたようでした。ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

